



オレンターノPRESS

©NORICO/Orentano



会員イベント 交流会 開催!



CONTENTS

夏の移籍加入情報

2 DF 岡崎 慎 41 GK 中山 開帆 28 MF 水野 泰輔 65 MF 西堂 久俊 37 DF 寺阪 尚悟

オレンターノツアー報告

会員イベント 交流会

支える人② ヘッドオブコーチング 兼 U-15コーチ(U-13担当) 大橋 浩司氏
(現:トップチーム ヘッドコーチ)

アカデミーニュース・FC岐阜後援会 ホームページリニューアル

地域貢献活動・後援会からのお知らせ



Taisuke MIZUNO

加入日: 2024.7.26

28 MF

水野 泰輔

生年月日: 1993.5.4
身長/体重: 170cm/65kg
出身地: 愛知県

出場記録	出場試合数	得点
J1リーグ	0	0
J2リーグ	119	3
J3リーグ	156	8
カップ戦	0	0
天皇杯	7	0

経歴

犬山クラブ - 名古屋グランパスU-15 - 名古屋グランパスU-18 - 名古屋グランパス - FC岐阜 - 名古屋グランパス - FC岐阜 - 藤枝MYFC - ロアッソ熊本 - 藤枝MYFC



7月26日に藤枝MYFCから期限付き移籍加入。期限付き移籍期間は2025年1月31日まで。高校3年時には名古屋グランパスU-18でJユースカップを制覇した逸材。この大会、準決勝と決勝の会場はキンチョウスタジアムで、しかも決勝の相手はホームの中だった大阪U-18だった。「南野拓実もいてだいぶアウェイの中だったんですけど、それでもちゃんと最後まで優勝出来た。育成年代では一番の思い出です」と水野。華々しい舞台を踏んだ。トップチーム昇格後、2013シーズンの春にFC岐阜へと期限付き移籍。岐阜のファンにとっては、ここから完全移籍へと移行し、在籍していた2016シーズンまでの期間が思い出深い。2017シーズンから2020シーズンまでは藤枝MYFCでプレー。2021シーズンにはロアッソ熊本に完全移籍し、J2昇格を経験。2022シーズンには藤枝に復帰し、2年連続でJ2昇格を味わった。今年2024年も藤枝に所属しているが、怪我也もあつて出場機会が減少していたところオファーがあり、急遽で岐阜への移籍にこぎつけた。古巣でありスタッフの知り合いは多いが、さすがに前回の在籍は8年前とあって選手は入れ替わっている。それでも「懐かしさもありつつ、メンバーが新しいので新鮮」と言い、急速に馴染んでいった。今回二度目となる岐阜での初戦は中断明け初戦、8月17日のJ3第24節ヴァンラーレ八戸戦。この試合からボランチで先発出場を続けていたものかと思いきや偶然空いて着用していた28。クラブが用意していたものかと思いきや偶然空いていたというが、それがまた岐阜と結ばれた宿命を感じさせている。サッカーのスタイルとしては、全体的に前掛かりになる超攻撃的な藤枝の戦い方が岐阜のめざすものに近いところがあるせいもあって、今回は加入直後からチャンスの創出で活躍。頼もしい助っ人となっており、「オファーを受ける時に、チームを支えてほしいという話がありました。自分がどんな発信して、敵しさを伝えたり、盛り上げるところだったり期待されていると思う。自分も意識してやっています」。今年の水野は31歳のベテランとして存在感を發揮しよう。

取材日: 2024.8.14

夏の移籍加入情報

The players who transferred in this summer

今夏の移籍で5名の選手が新たに加入しました。

終盤に向けてチームに新たな風を吹かせる期待のプレーヤー!!

躍動感あふれるプレーで岐阜に勝利を届けてくれる勇姿を試合会場で応援してください!!

Hisatoshi NISHIDO

加入日: 2024.8.8

65 MF

西堂 久俊

生年月日: 2001.3.27
身長/体重: 180cm/75kg
出身地: 千葉県

出場記録	出場試合数	得点
J1リーグ	0	0
J2リーグ	14	1
カップ戦	4	0
天皇杯	2	0

経歴

三井千葉SC - 三井千葉SCJユース - 市立船橋高校 - 早稲田大学 - FC東京 - ジェフユナイテッド市原・千葉 (育成型期限付き移籍) - FC東京 - 鹿児島ユナイテッドFC (期限付き移籍) - FC東京



8月8日にFC東京から期限付き移籍加入。期限付き移籍期間は2025年1月31日まで。今シーズンは鹿児島ユナイテッドFCに期限付き移籍をしていたが、一度東京に復帰してから期限付き移籍先を変更するという形で岐阜へとやってきた。高校時代は名門の市立船橋高校でプレー。進学した早稲田大学では1年時から関東大学リーグで先発し、U-18日本代表に選ばれるなど、将来を嘱望されるウイングだ。2000年生れ(※西堂は2001年の早生まれ)世代の大学サッカー選手では突出した存在であり、複数のJクラブで争奪戦となったが、大学3年時の2021年に順天堂大学3年の寺山翼(FC東京U-18出身)とともに、東京に加入内定。同じ2年間は特別指定選手となりながら東京の練習に参加し、ここで後々今夏岐阜へと加入した岡崎慎とも活動をともにしている。また青木拓矢とは、東京に正式加入した2023シーズンまでチームメイトだった。こうした環境を考慮すると東京側としても預けやすかったよう。この夏の移籍となった。なお、2023シーズンは前半戦にルヴァンカップと天皇杯への出場はあったもののリーグ戦の出場機会がなく、夏から半年間はジェフユナイテッド千葉へと育成型期限付き移籍をしている。左右のウイングでプレー出来る。岐阜での初出場となった8月25日のJ3第25節Y.S.C.C.横浜戦では後半40分から左サイドハーフ、8月31日の第26節松山山陽FC戦では後半23分から右サイドハーフでプレーしている。どちらかと言えば右が主軸だが、鹿児島に在籍していた3月16日のJ2第4節ジェフユナイテッド千葉戦で後半34分に決めたプロ初ゴールも、左からのクロスをファーサイドで撃ったのもだった。右サイドからカットインしての左足シュート。また右足に持ち替えることなく左足で放つクロスにも威力がある。「結果を求められていることは間違いないですが、日々成長しつつ、やれる最大限を毎回発揮出来るよう準備していきたい」と言いつつも「やっぱりサッカーは数字だと思っていて、あくまでも狙うのはゴールとアシスト。最初の一発が待ち遠しい、そんな逸材がやってきた。

取材日: 2024.8.22

Makoto OKAZAKI

加入日: 2024.7.17

2 DF

岡崎 慎

生年月日: 1998.10.10
身長/体重: 181cm/77kg
出身地: 東京都

出場記録	出場試合数	得点
J1リーグ	35	1
J2リーグ	8	0
J3リーグ	71	3
カップ戦	25	0
天皇杯	4	0
A C L	0	0

経歴

コアラSC - FC東京U-15深川 - FC東京U-18 - FC東京 - 清水エスパルス (期限付き移籍) - FC東京 - ロアッソ熊本



7月17日にロアッソ熊本から期限付き移籍加入。期限付き移籍期間は2025年1月31日まで。FC東京U-18時代からFC東京U-23の選手としてJ3でプレーし、高校3年時にはU-18で日本クラブユースサッカー選手権大会とJユースカップの二冠を達成。FC東京トップチームに昇格したあと、2020シーズンに清水エスパルスへと期限付き移籍。一度、東京に復帰したが2023年に熊本へと完全移籍、出場機会を求めて今夏のFC岐阜加入へと至った。武器は長短のパスとラインコントロールだが、アカデミーの大先輩に当たる吉本一謙(岐阜在籍時は天皇杯ベスト8メンバー)の影響で球際の守備に強くなった。岐阜での初出場は7月28日のJ3第23節ガイナーレ鳥取戦。FC東京U-18時代のチームメイトである生地鹿志との交代で後半25分から同じボランチに入った。8月31日の時点で右センターバックの先発となつている。前述の生地のほか、東京トップでは青木拓矢、同じく夏の新加入選手である西堂久俊(加入内定時)と、熊本では栗飯原尚平とチームメイトだった。もともとボール扱いに長けた選手であり、岐阜がめざすスタイルに近い熊本やFC東京U-18でプレーしていただけあって「ボールを保持しているクラブですし、やりたいサッカーも綺麗なサッカーだと思いました。そういった中で自分の特長も出しやすい」と加入時に語っていたとおり、最終ラインからビルドアップしていくスタイルにはすぐに適應した。「長くやれば長くなった分だけ良くなっていると思うので、ディフェンスは特にフォワードみたいにバックに入って1人で点を獲るといったタイプはポジションではないので、なるべく密に過こせたら」と言っていたとおり、右サイドバックの石田峻真、左センターバックの川上竜、ボランチの庄司悦大や水野泰輔との関係を築いている。今回の移籍は急に話がまとまったため、熊本を出る前には話をする機会があった三島颯平(元岐阜、岐阜県多治見市出身)とは彼が中断期間で帰省している時に、岐阜に移籍してから会って話したという。この話を自らも輝ける場所とするため、チームに貢献しようとする想いは強い。

取材日: 2024.7.23

Shogo TERASAKA

加入日: 2024.8.21

37 DF

寺阪 尚悟

生年月日: 2004.6.6
身長/体重: 181cm/81kg
出身地: 兵庫県

出場記録	出場試合数	得点
J1リーグ	0	0
J3リーグ	7	0
カップ戦	6	0
天皇杯	0	0

経歴

つづじが丘ファミリーサッカー部 - ヴィッセル神戸U-15 - ヴィッセル神戸U-18 - ヴィッセル神戸 - FC琉球 (育成型期限付き移籍) - ヴィッセル神戸



8月21日にヴィッセル神戸から育成型期限付き移籍加入。期限付き移籍期間は2025年1月31日まで。高校3年時には高円宮杯JFA U-18サッカープレミアリーグWESTで首位のサガン鳥栖U-18と同勝点の2位と、結果を残してトップチームに昇格した。プロとして初年度を迎えた2023シーズンは前半戦、ルヴァンカップに出場したもののリーグ戦の出場機会がなく、育成型期限付き移籍で夏からはFC琉球へ。J3リーグ7試合421分間の出場を経験した。今年2024年も前半戦の出場はルヴァンカップのみとなり、夏の移籍を決断。移籍ウインドーが閉まる当日、滑り込みで岐阜へと駆け込んだ。岐阜での初出場はまさに加入直後の8月25日におこなわれたJ3第25節Y.S.C.C.横浜戦。本職は左センターバックだが、岐阜ではこの試合から右サイドバックで通している。神戸トップに昇格後、センターバックの層の厚さからサイドバックで出場していたことが功を奏した格好だ。プレーぶりはさすがに育成年代の強豪であるヴィッセル神戸U-18のキャプテンだった男という印象で、フィジカル、技術、戦術に安定感がある。この夏同じ新加入の岡崎慎と同様にタテパスの精度が高く、ビルドアップやボール保持の点で期待が持てそうだった。また、岐阜U-18と戦ったY.S.C.C.横浜戦ではセットプレーからのヘディングシュートでプロ初ゴールを決め、ターゲットマンとしての強さも示した。また「ディフェンスの選手なので、やっぱり無失点が番い。そこをめざさないとサイドバックで攻撃の部分でも得点に絡んでいくというのが一番の理想です」というように、左サイドを上がって攻撃に加わるシーンも出始めている。失点を減らしつつ、アシストを記録し、セットプレーでゴールもとるに意欲的。「前からボールを奪いに行つて、攻撃をどんどん前進していく攻撃的なサッカーという印象で、天野監督も強気です。選手も強気にならないといけないので、プレーしていて楽しいサッカーであると思います」と、寺阪。岐阜の攻撃的なサッカーで自身を成長させながら、岐阜とともにJ2昇格をめざす気持ちでいっぱいだ。

取材日: 2024.8.28

※出場記録は加入発表時

Kaiho NAKAYAMA

加入日: 2024.7.24

41 GK

中山 開帆

生年月日: 1993.1.11
身長/体重: 187cm/80kg
出身地: 福岡県

出場記録	出場試合数	得点
J2リーグ	9	0
J3リーグ	4	0
カップ戦	0	0
天皇杯	1	0

経歴

ながなが帝路イレブン - 稗田MFC - 小倉南FCJユース - 東福岡高校 - 近畿大学 - ギラヴァンツ北九州 - 水戸ホーリーホック



7月24日に水戸ホーリーホックから期限付き移籍加入。期限付き移籍期間は2025年1月31日まで。名門東福岡高校から近畿大学へと進み、2016年にギラヴァンツ北九州へと加入。北九州がJ3にいた2018シーズンにJリーグデビューを果たしている。2020シーズンに水戸ホーリーホックへと完全移籍。2021シーズンからは3年連続でリーグ戦に出場していたが、2024シーズン前半戦は出場機会がなく、今夏の移籍に踏み切った。「水戸に長く在籍してJ2でも経験を積めるようになりまし。もっと実戦の場で自分の力を示したいという想いが強くなり、そのタイミングでこういうチャンスがあったので、自分としてはすぐに行きたいと伝えました」と、プレーの場を渴望する気持ちは強い。武器はシュートストップ。岐阜での初出場初先発となった中断明け初戦、8月17日のJ3第24節ヴァンラーレ八戸戦では4失点を喫したが、その後の2試合は1失点。持ち味を出せるようになってきている。岐阜には北九州時代のチームメイトが3人いて、川上竜と新垣貴之はそれぞれ左センターバックと右サイドハーフで先発出場。またライバルとなる後藤大輝がサブに控え、さらには上杉哲平GKアコチや天野賢一暫定監督とも2019シーズンの北九州で関係があったことから、馴染みやすい環境となっている。中山も「FC岐阜はJ3の中でも戦力があつてクラブとしてもしっかりしていて、そしてJ2の経験がある。なおかつスタップにも選手にも知っている人がいる、心強い面があまりない。岐阜なら行きたいですと伝えました」と、移籍を決めた理由のひとつに挙げている。近大時代には元日本代表ゴールキーパーだった松井清隆監督の薫陶を受け、チームの負けも失点もすべてキーパーの責任だと捉えるよう、守護神のなたるかを徹底的に叩き込まれた。「加入して最初のミーティングで天野さんが球權、闘争部分を大事にしている。闘争、走るといった根本は戦術とかうまくいへた関係なくこのチームでも出来ること、サッカーは結局そこまに尽きると思う。そこは自分から発信出来る」と、中山。燃える闘魂で最後方からチームを支える覚悟だ。

取材日: 2024.7.26

後援会 会員イベント 交流会が開催されました!!

2024.7.25 THU エグゼクス・スイーツ

7月25日(木) 19時からエグゼクス・スイーツにて後援会 会員イベント 交流会が開催されました。当日は、後援会 会員44名様にご参加いただき、川島副会長、FC岐阜宮田会長からのご挨拶に続き、柏木クラブアンバサダー (CA) の乾杯でイベントがスタート!

庄司キャプテン・川上、遠藤両副キャプテン・萩野選手会長が参加するという後援会ならではのイベント開催は、とても新鮮でした。

総合司会の久世スタジアムDJ進行のもと、交流会では選手との写真撮影やサイン対応など身近に感じる楽しい時間となりました。

交流会に続き、柏木CAと選手達とのフリートークでは、チームの雰囲気や試合の話、プライベートな事など、普段では絶対に聞けない内容で、会場は大盛り上がりでした。

さらに、選手からの〇×クイズ大会では、サイン入りグッズがゲットできるとあって、皆さん真剣にクイズに答えていました。柏木CAからも出題があり、最後まで残った参加者には、特別な景品として、参加選手と柏木CAのサイン入り公式球がプレゼントされました。

最後に、庄司キャプテンから熱い応援の感謝と引き続きのサポートをお願いし、皆さんとの集合記念撮影で、後援会会員イベント交流会は無事終了しました。

〇×クイズ出題中



交流会スタート!!



フリートーク



景品ゲット!



集合記念撮影

ご参加をいただきました皆さま、誠にありがとうございました。

FC岐阜後援会では、これからも会員の皆さまに喜んでいただけるイベントを企画していきますので、お楽しみに!

オレンターノツアー報告 Orentano Tour 2024

第1弾 第11節) 2024.4.28 SUN 14:00 KICK OFF 会場:金沢ゴゴカレスタジアム VS ツエーゲン金沢

試合結果 FC岐阜 0 - 0 ツエーゲン金沢

旅行代金 9,800円 (大人・小人同額)

参加人数 37名

今シーズン初めてとなるアウェイ試合応援ツアー「オレンターノツアー 2024 vs ツエーゲン金沢」を開催しました。

行きのバス車内では、選手サイン入りスパイクなど豪華景品がゲットできる恒例のビンゴ大会や新企画のクイズ大会など車内は大いに盛り上がりしました。また、当日のバスツアーの様子はCCN様に密着取材していただきました!GGGのAIRAさんも同乗し、ビンゴ大会の進行では、楽しい車内となりました。現地到着時にはギッフィーもお出迎えで、気分上々でいざ出陣!
*CCN様のYouTubeで動画配信中です。



さて試合内容ですが、序盤から徐々にペースをつかみ、金沢へ攻め込む時間も多くなりましたが無得点のまま前半終了。後半序盤には、栗飯原選手がミドルシュートを放つも相手GKが好セーブ。終盤には石田選手のクロスに横山選手が頭で合わせるも相手DFが阻止。さらに荒木選手のクロスに北選手がヘディングシュートを放つも、これも決まらず、スコアレスドローでタイムアップ。

悔しいDRAWとなりましたが、次節に期待の出来る内容でした!



vs Zweigen Kanazawa

第2弾 第22節) 2024.7.20 SAT 18:00 KICK OFF 会場:愛鷹広域公園多目的競技場 VS アスルクラロ沼津

試合結果 FC岐阜 1 - 2 アスルクラロ沼津

旅行代金 12,000円 (大人・小人同額)

参加人数 23名

今シーズン2度目となるアウェイ試合応援ツアー「オレンターノツアー 2024 vs アスルクラロ沼津」を開催しました。

前日に続き、豪華景品がゲットできる恒例のビンゴ大会やクイズ大会で行きの道中は、あっという間に現地に到着してしまいました。

猛暑の中、参加者の皆さんは冷たい物で体調を整え、試合開始までアウェイのスタジアムを楽しんでいました。
私たちスタッフも冷たい飲み物で猛暑を何とか乗り切り、いざ出陣です!



試合は26分に沼津に先制をされ前半が終了。沼津の球際の勝負強さや出足の速さが目立った前半となりました。

積極的になった後半開始の54分には、中央を崩し、駆け上がった文選手が左足でゴール! 同点とし、その後は岐阜が攻め続けましたが84分に失点。このゴールが決勝点となり悔しい敗戦となりました。



vs azul claro Numazu

次回、オレンターノツアーは第36節 11月10日(日)カターレ富山戦を企画中です。皆さまのご参加をお待ちしております。
(詳細は決まり次第、ホームページ等で告知致します)

FC岐阜U-15「第39回 日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会」

第39回日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会が北海道を会場に8月10日 (土) ~20日 (火) の期間で行われました。川崎フロンターレU-15生田との決勝戦は、何度も決定機を作り最後まで攻め続けましたが、結果は惜しくも敗戦。全国大会で準優勝という素晴らしい結果は、クラブに新しい歴史を作りました。ご支援をいただきました皆様、誠にありがとうございました。なお、大会MIP (最も印象に残ったプレーヤー) に高田憲慎選手が選出されました!!



決勝

8月20日 (火) 11:00キックオフ
会場：札幌サッカーミュージアム公園 (天然芝)
FC岐阜 U-15 1-4 川崎フロンターレ U-15生田
FC岐阜 得点者：高田 憲慎

準決勝

8月18日 (日) 13:30キックオフ
会場：白旗山競技場 (A)
FC岐阜 U-15 0-0 FC東京 U-15むさし
FC岐阜 得点者：高田 憲慎2、岡 颯介

準々決勝

8月17日 (土) 13:00キックオフ
会場：札幌サッカーミュージアム公園 (天然芝)
FC岐阜 U-15 3-2 セレッソ大阪 U-15
FC岐阜 得点者：高田 憲慎2、岡 颯介

ラウンド16

8月15日 (木) 13:00キックオフ
会場：コンサドーレ札幌東雁来グラウンド
FC岐阜 U-15 0-0 ガンバ大阪ジュニアユース
FC岐阜 得点者：高田 憲慎

ラウンド32

8月14日 (水) 13:00キックオフ
会場：コンサドーレ札幌東雁来グラウンド
FC岐阜 U-15 1-0 松本山雅FC U-15
FC岐阜 得点者：澤田 颯斗

グループリーグ 1勝2分 (無敗での1位通過で決勝トーナメントへ進出)



大会MIP：高田 憲慎選手

「U-15日本代表候補 国内トレーニングキャンプ」メンバー選出

「U-15日本代表候補 国内トレーニングキャンプ」に、FC岐阜U-15 (U-15カテゴリー) 所属の岡颯介選手がクラブ初選出されました。

U-15日本代表候補 国内トレーニングキャンプ

開催期間 2024年9月2日(月)~ 9月4日(水)
開催場所 Jヴィレッジ

選出選手
MF 岡颯介選手
Sosuke OKA
●172cm/68kg
●FC Re:star

「2024 ナショナルトレセン U-14中期」メンバー選出

「2024 ナショナルトレセンU-14中期」に、FC岐阜U-15 (U-14カテゴリー) 所属の山川 弘飛選手、塚元奏風選手が選出されました。

2024 ナショナルトレセンU-14中期

開催期間 2024年9月12日(木)~ 9月15日(日)
開催場所 Jヴィレッジ

選出選手
DF 山川 弘飛選手
Hiroto YAMAKAWA
●188cm/71kg
●西濃シティFC
MF 塚元 奏風選手
Kanata TSUKAMOTO
●168cm/48kg
●FC岐阜スクール選抜クラス、テクニククラス

「メニコンカップ2024 日本クラブユースサッカー 東西対抗戦 (U-15)」に、川島眞也監督・6名の選手選出

9月16日(月・祝)に、マルヤス岡崎龍北スタジアム (岡崎市龍北総合運動場) にて「メニコンカップ2024 日本クラブユースサッカー東西対抗戦 (U-15)」が開催されました。FC岐阜U-15からは、ALL WESTの監督として川島眞也監督、選手は6名がクラブ初選出されました。

9月16日 (月・祝) 13:00キックオフ
会場：マルヤス岡崎龍北スタジアム

EAST 5-4 WEST
FC岐阜 得点者：高尾 勇輝、高田 憲慎

選出監督
WEST 川島 眞也
Shinya KAWASHIMA
監督
選出選手
GK 野村 優斗
Yuto NOMURA
●180cm/70kg
●池田FC
DF 高尾 勇輝
Isaki TAKAO
●173cm/63kg
●モノリスFC
MF 寺倉 大海
Daina TERAKURA
●165cm/52kg
●FCヴィオーラ
MF 荒川 星七
Sena ARAKAWA
●175cm/65kg
●アトラン
FW 岡 颯介
Sosuke OKA
●172cm/58kg
●FC Re:star
FW 高田 憲慎
Kenshin TAKADA
●166cm/58kg
●FC Re:star

●身長/体重 ●前所属

FC岐阜後援会のホームページがリニューアルしました!



FC岐阜後援会のホームページを2024年9月にリニューアルしました。FC岐阜公式HPにFC岐阜後援会のバナーを配置し利便性を向上させました。今後、オレンターノツアーの告知や開催レポート、会報誌オレンターノPRESS (バックナンバー) の掲載など様々な情報を発信していきますので、よろしくお祈りします!!



これからもFC岐阜後援会に継続的にご支援をいただき
みんなの支援でFC岐阜を
さらなる高みへ!!
FC岐阜のサポートを
よろしくお祈りします!!



「10年先を見据えた指導」

ヘッドオブコーチング 兼 U-15コーチ (U-13担当) 大橋 浩司氏
(現：トップチーム ヘッドコーチ)

ヘッドオブコーチング兼U-15コーチ

フットボールクラブの華はトップチーム。大きなスタジアムでスター選手が躍動し、入場料収入やグッズの売上にも貢献。多大な収益をもたらしています。一方、短期での収益を上げる事業ではないが、確実なクラブの基礎となる存在がアカデミーです。4種小中学生で基礎技術を習得した子どもたちを預かり、中学3年間、あるいは中高6年間で育て、社会やサッカー界に送り出すとともに、一部の選手をトップチームに昇格させて戦力とする育成をしています。

クラブのトップチームや各国の代表チームはいわば、完成品の組み合わせ。もちろん青年の選手も成長はするが、根底から強化をしようと思うなら、10年先を見据えて中学生の段階から他のクラブ以上、他国以上のタレントを育てなければ逆転は望めません。こうした長期的展望に立ち、アカデミーで子どもたちを指導し、クラブや自国の歴史を塗り替えるようなタレントを鍛えていく育成年代の仕事はとてつもなく重要です。

そのアカデミー部門に今シーズンからやってきた大橋浩司氏の肩書は「ヘッドオブコーチング兼U-15コーチ (U-13担当)。「ヘッドオブコーチング」とは最近、各クラブに設置されるようになってきた役職だが、アカデミーダイレクターや監督とは別に、どのような仕事をしているのでしょうか。

「まずアカデミーダイレクターというのは、グラウンドの問題であるとか、ピッチ外の部分を預かるアカデミーのマネージメントをする仕事ですね。アカデミーとクラブとの関係をメインに仕事をしていくと、各監督は、その学年の責任者として担当していくということですね。それに対してヘッドオブコーチングは、現場の選手やスタッフの管理をします。ですので、私の場合はオフザピッチというよりは、ピッチ上でのスタッフに対する働きかけだとか、あるいは選手に対する一貫指導の働きかけ、そういったことが主な仕事になります」

● 経験を活かして現場で仕事がしたい

大橋氏は2021年までJFA (日本サッカー協会) 技術委員会副委員長として、47都道府県にFAコーチを配置する取り組みに携わり、日本サッカーを向上させていくためにリーダー的な立場で尽くしてきました。しかし、もともと

れば大阪体育大学を卒業後、三重県の中学校で教員としてサッカーの指導に携わることからキャリアを始めたそうです。2006年北京オリンピックと2007 FIFA女子ワールドカップの日本女子代表監督、当時J1だった大宮アルディージャのヘッドコーチを務めるなど華々しい活躍を繰り広げる一方、浦和レッズジュニアユースとユースの監督、アルビレックス新潟シンガポールの監督、知的障害者による「NASSI FID」サッカー世界選手権大会日本代表の監督を務め、幅広い活動をされてきました。これまでの経験を活かす上でも、現場で仕事をしたいという想いがあったそうです。

● 飛び級での活動

FC岐阜はJリーグ全体を見渡せば後発のクラブ。謙虚に先達のアドバイスを受け入れ学ばず風があり、理念に沿って新しい取り組みを導入していくことについても柔軟だと感じ、そうした下地にダイナミックに絵筆をふるい、絵の具を重ねていくようにアイデアを試していっていったそうです。

「ひとつには飛び級での活動が挙げられます。中2から中3、中3からユース、ユースからトップチームなど、個のレベルに合った環境でやりますよ」ということをやっているんだと、ビッグクラブだとなかなかユースの選手が土日にトップチームのトレーニングに参加するということは難しいですよ。このクラブだからできる。強豪高校だと学校同士、あるいはトーナメントでは競い合えるけど、上のカテゴリーとの試合の機会も限られる。環境が選手を育てるといふ発想から、ユースのトレーニングに行ってい



る中学2年生の選手もいます。そういう先を見据えた強化育成ができることが非常に大きな魅力のひとつですね。それがプロを育てる上ですごく重要になってきます。特にFC岐阜の場合は育成型のクラブで、選手を育ててその選手の移籍金などが育成費用でクラブを大きくしていくという未来も考えられます。そういう可能性のあるクラブであるということも考えてこの仕事に取り組んでいます」

● 子どもたちの個性に合ったアプローチ

選手は一人ひとり成長期が異なり、大橋氏が直接預かる中学1年生のU-13は身長180センチの選手と140センチの選手が混在します。早熟、晩熟の違いがあり、すべての子どもたちを学年割りの枠に当てはめること自体に無理があります。早熟の子はカテゴリーを上げてフィジカルに見合った環境に置き、晩熟の子は数年後の成長を見据えてじっくりと所属の学年で鍛えます。飛び級を採用することで、結果としてよりきめ細かい指導が可能になるとのこと。

「こうした選手たちを4種 (小中学生) の年代で育ててきた指導者の方々から預かる以上、中学3年間でよりベストな状態に近づけていくという責任もあります。その意味ではFC岐阜U-15が今夏、日本クラブユースサッカー選手権大会で準優勝という快挙を成し遂げたことは、FC岐阜を含んだ形で岐阜県の育成環境を構築していく上で明るい材料だと思います」

その意味では、ジュニアサッカーを卒業してジュニアユースのカテゴリーに移行する段階で少年たちをその軌道に乗せていく中学1年生の育成が一番難しく、経験豊富な大橋氏がそのU-13を担当しているという事実が、それを証明しています。

「指導者の色で育てるといよりは、子どもたちの個性とストロングポイントをしっかり理解した上でそこにアプローチしていくことがすごく大事」

と、大橋氏は言います。FC岐阜U-18からトップに昇格する子どもたちもいれば、高体連から大学や他のJクラブに進む子どもたちもいるかもしれません。何人かは17歳にしてプロで活躍し、あるいは日本代表に選ばれる可能性もあります。そうした10年後、15年後の幅広未来を見据え、大橋氏は岐阜の地で選手たちの基礎づくりに日々邁進しています。

グリーンカーテンプロジェクト

FC岐阜では、岐阜市地球温暖化対策推進委員会(脱炭素社会推進課)と協働で、脱炭素社会の実現に向けた取り組みの一環として岐阜市内の小学校4校にグリーンカーテンを設置する活動を実施いたしました。グリーンカーテンとは、アサガオやゴーヤなどのつる性植物を建物の壁面や窓などに張ったネットに這わせて、日差しを遮り室温の上昇を抑える自然由来の省エネ対策です。植物に含まれる水分が蒸発することで日射による熱を吸収し、エアコンをあまり使わずに済むため省エネルギー効果が得られます。

岐阜県は夏季の気温が高くなるのが課題とされています。特に小学校では、児童たちが快適な環境で学べるような工夫が求められています。このような背景から、本プロジェクトでは岐阜県の暑さへの対策として、小学校にグリーンカーテンの導入を計画し、美観向上とともに環境教育、学習環境の快適性向上、地域社会への貢献を目指しています。

本プロジェクトには、サステナビリティへの取り組みとして環境保全と気候変動対策に取り組む株式会社十六フィナンシャルグループ様をはじめ、株式会社ジーケーエス様、医療法人社団英集会福富医院様、昭和造園土木株式会社様にご協賛いただき、実施させていただきました。

まず、5月～6月にかけて児童の皆さんと一緒に「地球温暖化とグリーンカーテンの効果について」という授業を行いました。脱炭素社会推進課の職員の方が講師となり、クイズ形式での授業が行われ、楽しく学ぶことができました。

その後、トップチーム選手も参加して「アサガオの種まき」を行いました。児童の皆さんは選手と楽しく、笑顔で種まきを行ってくれました。

種まき後は、児童の皆さんが毎朝水やりを行ってくれたこともあり、すくすくと成長し、綺麗なアサガオの花を咲かせてくれました。

役目を終えたグリーンカーテンは、実った種を採取したり、枯れたツルを学校の行事で再利用したりする予定となっています。

これからもFC岐阜は様々な地域課題の解決に積極的に取り組んでまいります。

FC岐阜ホームタウン活動担当：058-231-6811



後援会からのお知らせ

FC GIFU SUPPORT ASSOCIATION INFORMATION

後援会贈呈式

各試合に於いて、企業様からの多額のご支援に感謝して、試合前のピッチにて寄贈パネルの贈呈式をおこなわせていただきました。この度の心強いご支援、誠にありがとうございます。



3月24日(日) いわてグルージャ盛岡戦
カワボウ株式会社 サポートズ一同様

贈呈者 カワボウ株式会社
代表取締役社長 川島 政樹 様



4月10日(水) カターレ富山戦
明治安田生命保険相互会社 岐阜支社有志一同様

贈呈者 明治安田生命保険相互会社
岐阜支社長 加藤 健一 様



6月8日(土) アスクラロ沼津戦
OKB 大垣共立銀行 サポートズ一同様

贈呈者 OKB 大垣共立銀行
取締役頭取 境 敏幸 様



7月28日(日) ガイナーレ鳥取戦
太平洋工業株式会社 役員・社員 有志一同様

贈呈者 太平洋工業株式会社
代表取締役会長 小川 信也 様



8月31日(土) 松本山雅FC戦
岐阜車体グループ FC岐阜サポーター会 様

贈呈者 岐阜車体工業株式会社
取締役社長 片山 純裕 様

入会状況 (2024.9.30 現在)

個人会員	法人会員
1,830 (口数)	315 (口数)
1,642 (人数)	198 (社数)

皆さまからのご支援に
感謝申し上げます。

後援会への入会・その他お問い合わせ先

FC岐阜後援会事務局 (業務委託：(株)岐阜文芸社)

〒501-2517 岐阜市三輪ふりんとびあ13番地の1

TEL 080-8089-1990 FAX 058-229-6131 e-mail kouenkai@fc-gifu.com